



問題

1 から 6 まで書かれたカードがそれぞれ 1 枚ずつある。

$$\begin{array}{c}
 \boxed{} \\
 \hline
 \boxed{}
 \end{array}
 +
 \begin{array}{c}
 \boxed{} \\
 \hline
 \boxed{}
 \end{array}
 +
 \begin{array}{c}
 \boxed{} \\
 \hline
 \boxed{}
 \end{array}
 =
 \begin{array}{c}
 \boxed{A} \\
 \hline
 \boxed{30}
 \end{array}$$

不許複製

6 枚のカードを 1 回ずつ左辺に使って分数の計算をつくった。

カードをすべて置いたとき、3 つの分数はすべて既約分数^{*}であったとし、

また、3 つの分数のうち、2 つは 1 より大きかったとする。

このとき A に入る数を求めなさい。

※既約分数 (きやくぶんすう) とは、これ以上約分できない分数のことをいう。